



環 境 方 針

【 基 本 理 念 】

東関リサイクル株式会社は建設工事、解体工事などで発生する廃木材を中間処理し、バイオマスボイラー燃料およびパーティクルボード原料用の木質チップを製造しています。

「捨てるものを使える資源に」のスローガンのもと社会に貢献し、社員が誇りと満足を得る企業となります。

【 行 動 指 針 】

1. 当社の事業活動において、廃棄物の再資源化の取組みを最重要課題として認識し、自ら責任を持ち、社員一丸となって環境との共生・調和に配慮した事業活動に取組み、環境負荷を継続的に削減していきます。
2. 事業活動において、環境関連法規とその他要求事項を遵守します。
3. 重点活動テーマを下記の通り設定し、環境改善への効果的な取組みをします。
 - ①工場内の電気使用のあり方を見直し、節電する。
 - ②工場内の重機関係の燃料使用を削減する。
 - ③入荷木くず中の廃プラ類の混入を減らすため、納入先へ注意喚起する。
 - ④水使用量を削減する。
 - ⑤事務所の節電、ごみ分別、節水に努める。
 - ⑥グリーン購入を推奨し、環境に与える負荷ができるだけ小さい製品を購入する。
 - ⑦パーティクルボード原料となる木質チップの出荷割合増加に努める。
4. 環境方針について、社内教育および意識啓発の掲示物などにより、全従業員の理解を深めるとともに、活動意欲の向上を図ります。

—この環境方針は、社内外に公表します—

2005年12月26日 制定

2009年 9月 1日 改定

2011年 9月 1日 改定

2014年 7月 2日 改定

東関リサイクル株式会社

代表取締役 石井 大介